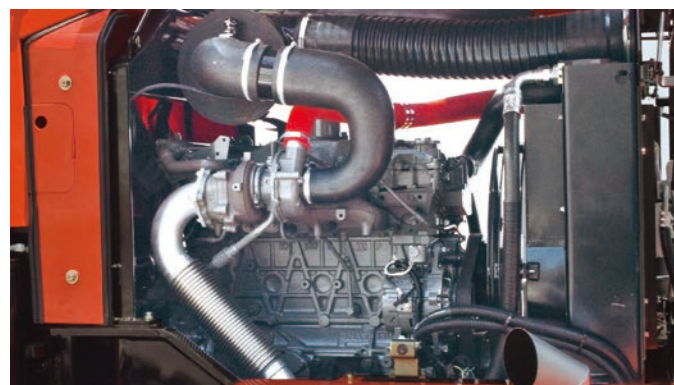


性能_ちから強い

走行性能

前輪をホイール式、後部は接地圧の低いクローラを採用し走行性を高めました。それぞれ油圧式走行モータで全駆動することにより、軟弱地盤でも高い走行力が発揮できます。下り坂走行時には傾斜角度と負荷に応じ自動で走行速度を抑え、オーバーランを未然に防止します。

エンジン性能



大型エンジンの採用により走行性を高め、最高速度は14km/hを実現しました。エンジン出力120kW/2000min⁻¹(163ps/2000rpm)のクラス最大級5193ccの直噴式ターボディーゼルエンジンを搭載。

フォワーダ専用ゴムクローラ



フォワーダ専用ゴムクローラ

新開発ラグパターン



走行軌跡

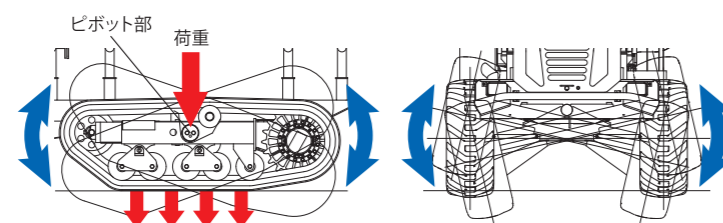
新規にフォワーダ専用ゴムクローラを開発しました。千鳥に配置されたV字パターンが走行性と制動力を高めます。中央部に配置した溝が横滑りを軽減し、泥詰まりを防止します。

performance



安定性

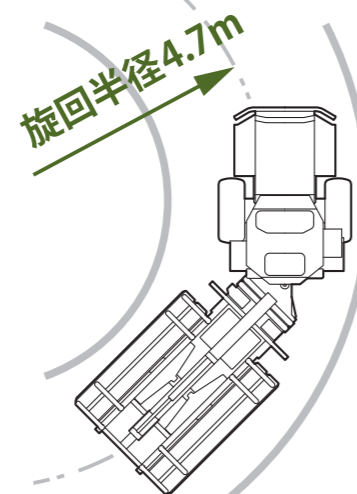
前輪、後部クローラともにピボット構造を採用。洗いやなどの路面の凹凸に柔軟に追従します。荷台への荷重はピボット部からクローラフレームに伝わり、その後接地面に荷重が分散することにより駆動力が効率よく路面に伝わります。



材の積載位置を可能な限り低く設定し、積載量の確保と低重心化を実現しました。

路面及びゴムクローラの損傷軽減

アーティキュレート機構の採用によりカーブ走行時に、路面との摩擦を抑え、路面とゴムクローラの損傷を軽減しました。油圧のディファレンシャル機構によりカーブでの内輪差を小さくしています。半径4.7mのヘアピンカーブが切返し無しで曲がれます。



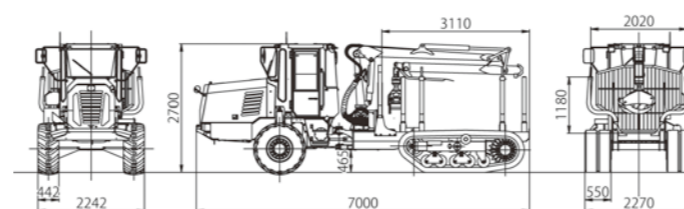
概略仕様

標準荷台

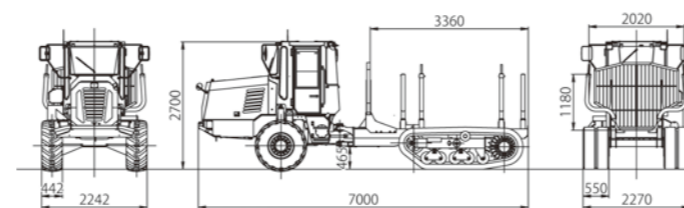
型式	F801		
グラップルローダ	6.9m	8.5m	—
機械質量	9100kg	9200kg	8000kg
最大積載量	4500kg		5500kg
走行速度	低速	7km/h	
	高速	14km/h	
機械寸法	全長	7000mm	
	全幅	2270mm	
	全高	2700mm	
最低地上高	465mm		
アーティキュレート角度	45度		
エンジン	名称	いすゞ 4HK1X	
	定格出力	120kW/2000min ⁻¹ (163PS/2000rpm)	
	排気量	4 - 5193cc	
燃料タンク容量	150L		
走行駆動方式	HST		

外形寸法 (単位: mm)

F801 標準荷台・グラップルローダ



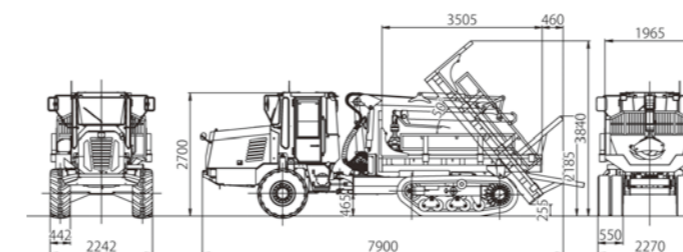
F801 標準荷台・グラップルローダレス



ダンプ荷台

型式	F801-D		
グラップルローダ	6.9m	8.5m	—
機械質量	10100kg	10200kg	9000kg
最大積載量	4000kg		5000kg
走行速度	低速	7km/h	
	高速	14km/h	
機械寸法	全長	7900mm	
	全幅	2270mm	
	全高	2700mm	
最低地上高	465mm		
アーティキュレート角度	45度		
エンジン	名称	いすゞ 4HK1X	
	定格出力	120kW/2000min ⁻¹ (163PS/2000rpm)	
	排気量	4 - 5193cc	
燃料タンク容量	150L		
走行駆動方式	HST		

F801-D ダンプ荷台・グラップルローダ



特定特殊自動車少数特例2006年基準適合車



日刊工業新聞社 第41回 機械工業デザイン賞
「日本力 (にっぽんぶらんど) 賞」受賞

- 本仕様は予告なく変更することがあります。
- 運転する場合には、事前に安全教育「林内作業車運転の業務」を必ず受講してください。

KATO 株式会社 加藤製作所

〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目9番37号
TEL (03) 6433-9526 FAX (03) 6433-9636

www.kato-works.co.jp

KATO



フォワーダ

F801

Japan

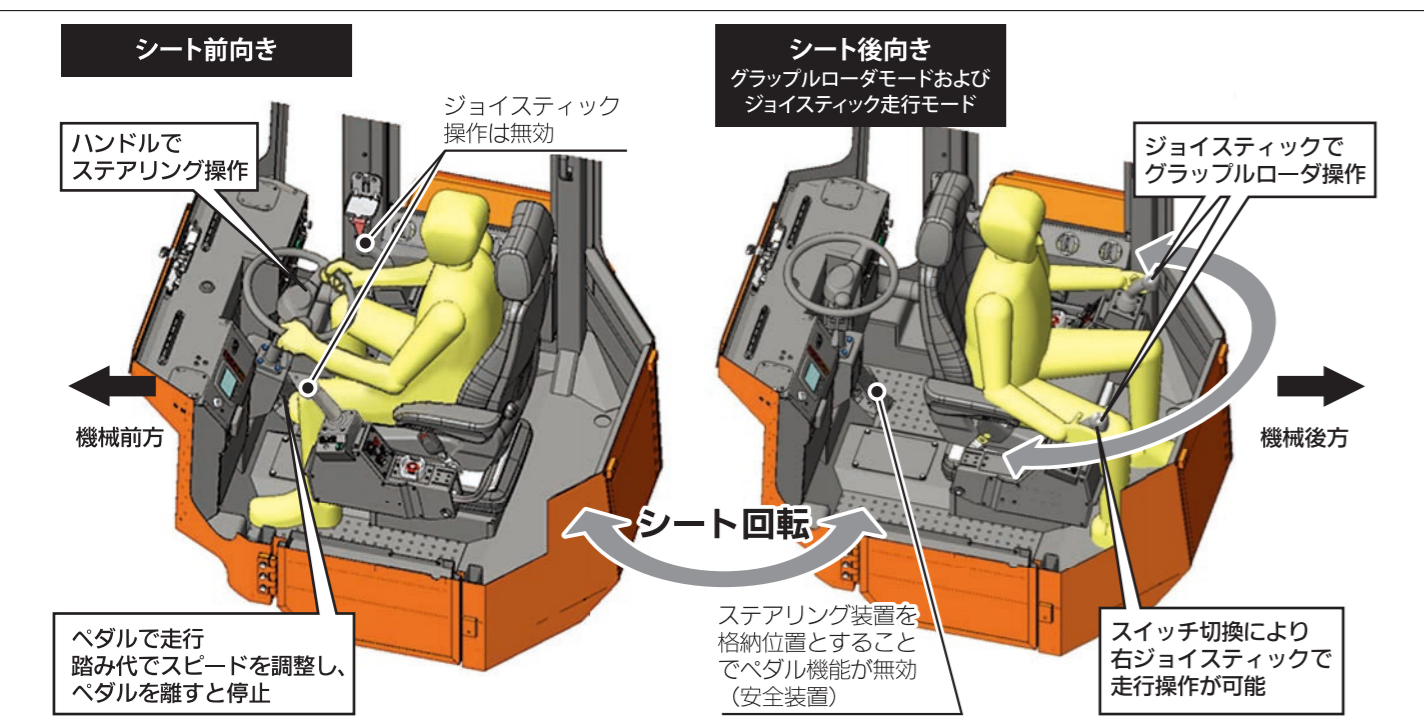


KATO WORKS CO., LTD.

KH1375KA1810KNK40

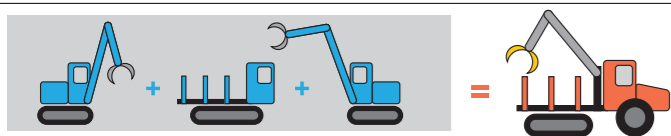
簡単_使いやすい

生産性の向上

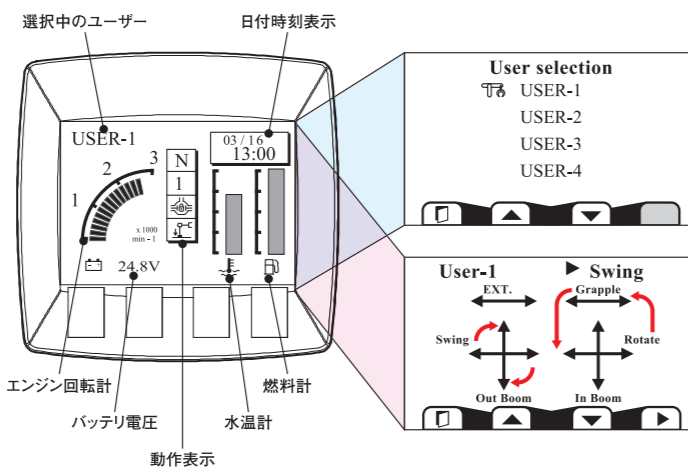


長い距離を走る時は、シートを前に向け自動車のようにハンドルとペダルで走行します。集材作業時はシートを後ろに回転させ、ジョイスティックでグラップルの操作ができます。後ろを向いたままジョイスティックで走行できます。

グラップルローダ操作と走行の全ての操作がキャビン内ででき、乗り降りの時間が短縮できる為、作業効率が向上します。



従来、材の積込・搬出・積み下ろしを3台で行っていた生産システムを1台で行う事ができ、機械の集約化を図ることができます。



運転席のディスプレイ画面にエンジン回転数や水温、選択されたユーザー番号などの基本情報が表示されます。動作表示には高速、低速やデフロック、アクスルロックの状況などの情報が表示されます。

設定画面ではオペレータの好みに合わせたレバーのパターンが設定できます。また4名までの設定が記憶できるのでオペレータの交代も容易です。

グラップルローダは6.9m仕様と8.5m仕様から選べ、用途に合った長さを選べます。吊上げ能力、操作速度、複合操作性が優れており、スムーズな操作が可能です。グラップル部の開口幅は1260mmあり、一度に多くの材を掴むことが可能です。



快適_疲れにくい

運転者の安全を考慮し、ROPS (転倒時保護構造) キャビンを採用しました。(ISO8082-1) に適合。



前方と後方の窓はガラス面積を大きく取り広い視界を確保しました。また、斜め前方の縦長の窓からは前輪が確認でき狭い路網の走行時に役立ちます。

安全・メンテナンス_頼もしい

安全性



アクスルロックシリンダを装備。グラップルローダ操作時にアウトリガの働きをして、機械を安定させます。

強靭なバンパーとアンダーカバーを採用。16mmの鉄板で、下からの突き上げから機械を守ります。ヘッドライトはハイ/ローの切換式。



キャビン後方の左右に荷台を照らす作業灯を装着し、薄暗い時間帯での作業が安心です。

可動式ボールを採用。走行中に障害物が当たってもフレームまでダメージが伝わりません。



万が一に備え、エンジンを強制的に止める緊急停止スイッチを装備。

緊急脱出用のハンマーを装備しました。

Comfortable



メンテナンス



フルオープンカバーにより始業点検やメンテナンスが楽に入ります。

コンデンサーが開閉式になっており、ラジエーターやオイルクーラに直接アクセスでき、清掃が容易に入ります。



運送性



全高は2700mmに抑えることにより低床トラックとの組合せで運送ができます。

仕様_選びやすい

■ ダンプ仕様機

■ グラップルローダレス仕様機

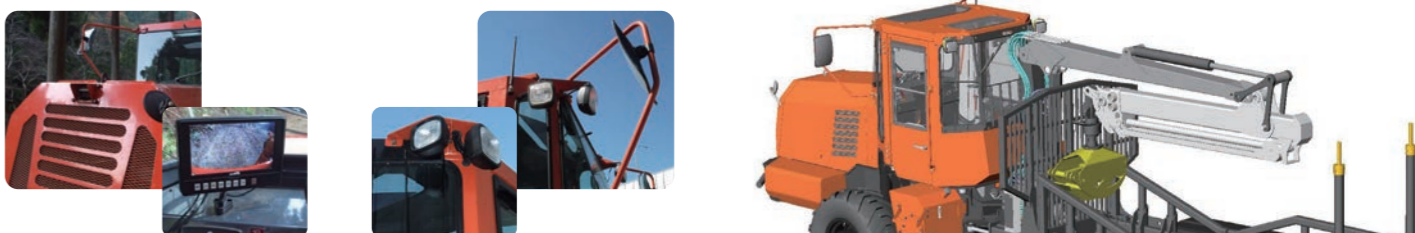


(写真仕様: グラップルローダ 6.9m)

荷台にダンプ機能を持たせ、荷下ろしの時間を短縮できます。バイオマス利用の林地残材搬出用のフォワーダとしても活躍します。両サイドの仕切板は差し込み式で取外す事ができ2m材の積載も可能です。

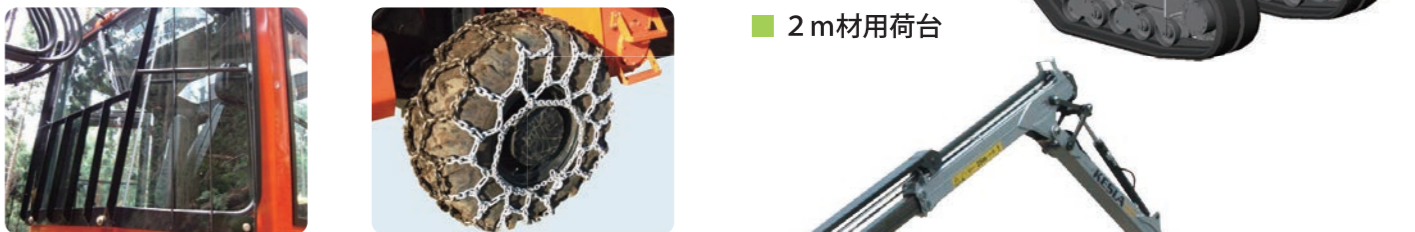
グラップルローダを装着せず、運材に特化した仕様です。グラップル付きショベルとの組合せにより材の搬出効率を向上させる事ができます。

オプション



前後確認用カメラと室内モニタ

キャビンの四隅に配置した全方位作業灯



■ 2m材用荷台

キャビン後ガード

スリップを防止サイドウォールの保護も期待できるタイヤチェーン。ノーバンクタイヤの設定もあります。

■ ラジオ



■ 作業半径8.5mのロングリーチグラップルローダ